

SSH公開鍵認証StarOSのトラブルシューティング

内容

[はじめに](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[SSHクライアントキーは存在しますか。](#)

[クライアントのSSHキーをプッシュしましたか。](#)

[リモートサーバは公開鍵認証をサポートしていますか。](#)

[警告またはエラーメッセージが表示されていますか。](#)

[参考資料](#)

はじめに

このドキュメントでは、StarOSのパケットゲートウェイから外部サーバへのSSH/SFTP公開鍵認証設定をトラブルシューティングする方法について説明します。

問題

公開鍵の生成と設定の後に警告または失敗メッセージが表示された場合は、次のセクションで考えられる解決策を確認してください。

解決方法

- SSHクライアントキーは存在しますか。

EXEC CLI「show ssh client key」を使用して、SSH公開鍵を確認します。キーが存在しない場合は、次の参照セクションの参照ドキュメントの「SSHキーの生成」セクションにあるCLIを使用してキーを生成します。

次に、Exec CLI「push ssh-key <hostname> user <username> [context <contextname>]」を使用して、リモートサーバにプッシュするキーを認証します。

- クライアントのSSHキーをプッシュしましたか。

クライアントのSSH公開鍵がリモートサーバの認証リストに存在しない場合は、EXEC CLIの「push ssh-key <hostname> user <username> [context <contextname>]」を使用して公開鍵をリモートサーバにプッシュします。

- リモートサーバは公開鍵認証をサポートしていますか。

リモートサーバーのSSHD構成ファイルを確認して、リモートサーバーが公開キー認証をサポートしていることを確認してください。SSHDコンフィギュレーションファイルに「PubkeyAuthentication yes」パラメータが存在することを確認します。

SSHD設定ファイルのパラメータや値に変更があった場合は、SSHDサーバを再起動して有効にする必要があります。

- 警告またはエラーメッセージが表示されていますか。

“警告：IDファイルが見つかりませんでした”:

これは、内部エラーまたはファイルの手動削除が原因でSSHクライアントキーIDファイルが欠落していることを示します。回復するアクションは次のとおりです。

- EXEC CLIの「show ssh client key [type v2-rsa]」のo/pに「hex」および「bubble-babble」形式のv2-rsa公開キーが表示され、さらに障害メッセージ「Failure: Unable to find ssh public key file」が表示される場合は、
 1. EXEC CLI「show configuration」o/pのSSHクライアント設定(「client ssh」)セクションから、SSHクライアントキー(ssh key <key> len <keylen> type v2-rsa)を取得/grepします。
 2. 「config-ssh」CLIモードに入って、同じSSHキー値を再設定します。
 3. 以下に例を挙げます。

```
<#root>
```

```
[local]swch#
```

```
show ssh client key type v2-rsa
```

```
v2-rsa public key:
```

```
ximal-hyges-hovul-vonuk-lacyl-pezuk-nifad-lulon-raviv-cypal-vyxox
```

```
60:75:d1:c5:7a:7e:e7:67:86:7a:7d:69:0e:27:5d:9b:78:e1:69:7e
```

```
"Failure: Unable to find ssh public key file"
```

```
[local]swch#
```

```
show configuration
```

```
config
```

```
...
```

```
client ssh
```

```
ssh key +KEYVALUE len KEYLEN type v2-rsa
```

```
#exit
```

```
...
```

```
[local]swch61#
```

```
configure
```

```
[local]swch61(config)#
```

```
client ssh
```

```
[local]swch61(config-ssh)#
```

```
ssh key +KEYVALUE len KEYLEN type v2-rsa
```

```
[local]swch61(config-ssh)#
```

```
end
```

これらの警告が表示された場合は、シスコテクニカルサポートにお問い合わせください。

```
“Warning: Failed to add ID file argument”
```

```
“Warning: Failed to add ciphers argument”
```

```
“Warning: Failed to add preferred authentication argument”
```

```
“Failure: Failed to add ssh options”
```

参考資料

[VPC-DIシステム管理ガイド、StarOSリリース21.28](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。